

～テーマ～

『免疫グロブリンについて』



エリック・ウィーバー、博士

アメリカ乳製品産業界における、機能性タンパク質の開発の権威

経歴：

1986年 アメリカ・北アイオワ大学卒業

1992年 南ダコタ大学で博士号（PhD）取得

学会員：アメリカ動物科学学会、アメリカ栄養・補助食品学会、アメリカ栄養学会

乳製品産業界で14年間技術・栄養関連の分野で貢献

学術雑誌に多数の論文を投稿、4つの製造特許を取得。その間、機能性タンパク質の開発に従事。1995年頃に、免疫グロブリンの分離精製を行い、活性の強いタンパク質として抽出に成功した。

講演の内容：

アメリカとオーストリアの共同研究により、高濃度ミルクグロブリンの開発に成功した。乳清からクロマト法を用いて、ミルクIgA・IgG・IgMを分離・精製し、その用途開発についても講演した。

特別健康セミナー

講師：エリック・ウィーバー博士

日期：平成21年3月24日～3月27日

場所：郡山及び仙台

主催者：特定非営利活動法人
(NPO) 日々黎明塾



講演するエリック・ウィーバー博士



講演会会場の風景